

# ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレート

(STXプレート)

検査時間を軽減、人による測定誤差も軽減

国際的にスタンダードなベアードパーカー培地を使用しています。

## 迅速な検査



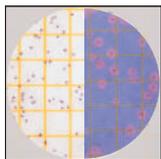
- 24±2時間で判定可能
- ディスクを使用した確認試験も1~3時間で判定可能

## 簡単操作

- 培地調製不要
- 平板培地で必要な塗抹作業不要
- ディスクを挿入するだけで確認試験が可能

## 正確な検査

- 国際的な第三者認証取得済み
- ベアードパーカー培地を使用
- コアグララーゼ試験同等の確認試験可能



ディスク 不要の場合  
ディスク 要の場合



## 製品仕様

- 対象菌種：黄色ブドウ球菌
- 培養時間：24±2時間
- 培養温度：35±1°Cまたは37±1°C
- 適正測定範囲：1~150コロニー
- 培地：改良型ベアードパーカー培地 (酵素基質培地)

## 代表的な認証・承認



食品衛生  
検査指針  
収載

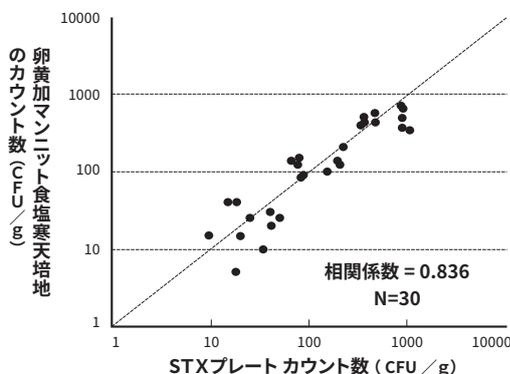


AOAC  
OMA



AFNOR  
Validated  
Method

## 卵黄加マンニット食塩寒天培地との相関関係



ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレートは、酵素基質を用いた黄色ブドウ球菌測定用のできあがり培地です。鶏肉由来の黄色ブドウ球菌およびIFO 13276を用いて卵黄加マンニット食塩寒天培地と菌数比較を行ったところ、良好な相関関係が得られています。※ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレートはベアードパーカー培地とも良好な相関関係をもっています。

製品番号	製品名	入目/箱
6490STX (プレート)	ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用 プレート・ディスク (STXプレート・ディスク)	50枚入 (25枚 × 2袋)
6491STX (プレート)		500枚入 (25枚 × 20袋)
6492STX (ディスク)		20枚入
6493STX (ディスク)		100枚入 (20枚 × 5袋)
6425 (スプレッター)	ペトリフィルム™ フラットスプレッター	2枚入

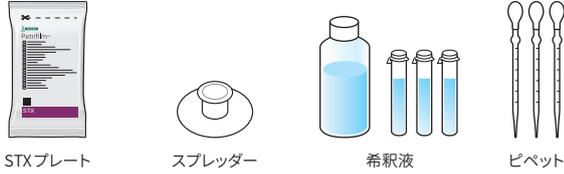
# 食品微生物の検査手順(黄色ブドウ球菌数検査)

参考:食品衛生検査指針 微生物編 改訂第2版 2018

1日

## ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌 測定用プレート(STXプレート)での検査方法

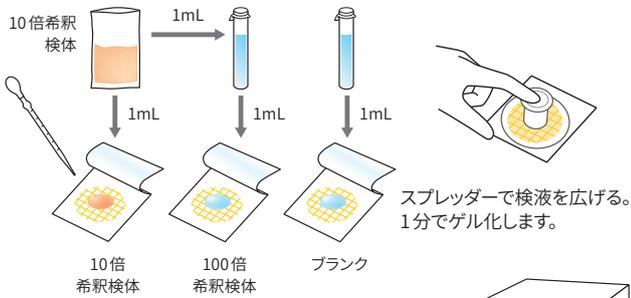
### 1. 検査に必要な備品を準備する。



### 2. 培地を準備する。

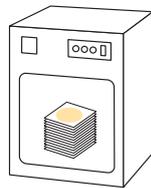


### 3. 希釈検体をプレートに接種する。



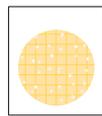
### 4. プレートを培養器に入れる。

35±1°Cまたは37±1°Cで24±2時間培養します。



### 5. 菌数を測定・算出する。

- コロニー無: 陰性確定
- 赤紫色コロニーのみ: 黄色ブドウ球菌陽性
- 赤紫色以外のコロニーも含む:  
STXディスクを使用した確認試験を行う



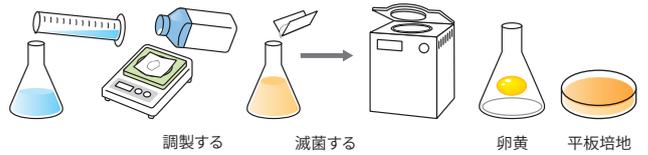
1~2日

## 標準的な寒天培地での検査方法

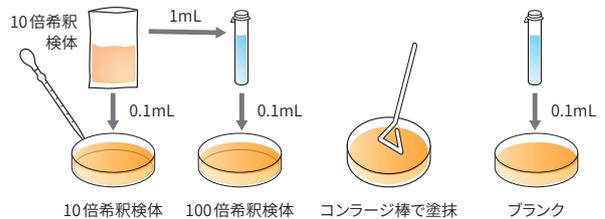
### 1. 検査に必要な備品を準備する。



### 2. 培地を準備する。

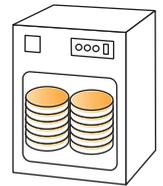


### 3. 希釈検体をシャーレに分注し、塗抹する。



### 4. シャーレを培養器に入れる。

シャーレを倒置する。  
35 ~ 37°Cで  
48 ± 3時間培養します。



### 5. 疑わしい集落を確認する。

卵黄反応 (+)      マンニト分解 (+)  
色素 (黄色・レモン色) 産生 (+)      集落測定 (菌数測定)

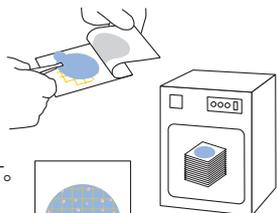


## 確認試験

1~3時間

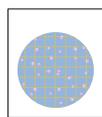
### 6. ディスクを挿入し、培養器に入れる。

35±1°Cまたは37±1°Cで  
1 ~ 3時間培養します。



### 7. ピンクゾーンを確認。

ピンクゾーンを陽性として判定します。



### 8. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。  
器具は洗浄して片付ける。



## 確認試験

1~2日

### 6. 純培養する。

普通寒天培地またはハートインフュージョン  
寒天培地に35 ~ 37°Cで24時間培養する。

### 7. コアグララーゼ試験を行う。

### 8. コアグララーゼ陽性を確認する。

3、6、24時間後に血漿がゼリー状に  
凝固したものが陽性。

### 9. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。  
器具は洗浄して片付ける。

